

## 令和5年度日本ゲノム編集学会 国際学会発表支援制度 募集要項

ゲノム編集分野で研究をおこなっている本学会学生会員が、国際会議での現地参加・研究発表を通し幅広い経験を得ることを目的に、参加支援を行います。

1. 対象者 本学会学生会員で、以下の国際会議でポスターあるいは口頭発表をする者。

2. 対象国際会議

| 会議名   | 日時             | 要旨締切            |
|---|----------------|-----------------|
| CSHL meeting<br>Genome Engineering: CRISPR Frontiers 2023 | 2023年8月16-20日  | 5月26日           |
| Frontiers in Genome Engineering 2023                      | 2023年11月14-16日 | 8月31日           |
| Keystone Symposia<br>Precision Genome Engineering 2024    | 2024年1月22-25日  | 2023年<br>10月18日 |

3. 支援内容

次の2タイプから各自一つ選んでください（10.備考に注意して下さい）。

- ① 渡航・参加費の全額を自己負担で考えている場合  
支援金として、30万円。
- ② 渡航・参加費は研究室から支給を予定している場合  
奨励金として、5万円。

4. 人数 各会議若干名

5. 応募方法 申請書類を学会 web サイトより入手し必要事項を記入、以下の締切日必着で学会事務局（8に記載）へ提出して下さい。

|                                 |            |
|---------------------------------|------------|
| CSHL meeting                    | 2023年5月12日 |
| Frontiers in Genome Engineering | 2023年8月18日 |
| Keystone Symposia               | 2023年10月3日 |

6. 支援決定者の発表 希望者多数の場合には発表要旨の内容を精査し、ゲノム編集学会国際委員会で支援者を決定し、下記の日時にメールにて応募者に連絡します。支援決定者に関しては指導教員にも結果を通知します。なお、要旨提出締切前に連絡し、支援制度採否の結果を見て会議参加を最終判断できるよう配慮します。

|                                 |             |
|---------------------------------|-------------|
| CSHL meeting                    | 2023年5月22日  |
| Frontiers in Genome Engineering | 2023年8月28日  |
| Keystone Symposia               | 2023年10月13日 |

7. 発表後の手続き 会議終了後、報告書兼振込口座登録書を学会 web サイトより入手し必要事項を記入後、学会事務局（8に記載）へ提出して下さい。報告書は学会のメルマガで学会

員に配信しますので、有意義な体験等も含めて簡潔に記載して下さい。また、ホームページにも掲載します。

8. 申請書及び報告書の提出方法 学会事務局 [jsge@nacos.com](mailto:jsge@nacos.com) に記入済みファイルを送付。

9. 支払い 報告書を精査後、指定の口座に支援金を振り込みします。

10. 備考 ① 支援金は、渡航費や学会参加費等、海外での研究発表に関わる経費全般への支援です。支援金の支払いは帰国後となることに注意して旅行を計画して下さい。学会参加に加え、海外ラボの訪問等組み合わせても構いません。より有意義な海外渡航となるよう工夫して下さい。なお、本支援金を受けつつ、研究室から渡航費の支給を受けることは二重請求となり研究不正となります。具体的には科学研究費補助金等の受給者が処罰の対象となりますのでご注意ください。

② 奨励金は、使途自由として支給しますので公費から支給される渡航費参加費から差し引く必要はありません。

■問い合わせ先

一般社団法人日本ゲノム編集学会 事務局

E-mail: [jsge@nacos.com](mailto:jsge@nacos.com)